

上島町社協だより

社会福祉法人 上島町社会福祉協議会

越智郡上島町生名2133番地3 TEL (0897) 76-2638 FAX (0897) 76-2040
URL <http://www.kamijima-shakyo.or.jp> E-mail : Info@kamijima-shakyo.or.jp



2022年
今年もよろしく
お願い申し上げます

2022年

1月号

No.69号

目次

- 2P 新年のご挨拶
- 3P 社会福祉大会・赤い羽根共同募金活動報告
福祉体験学習・弓削高等学校「生活と福祉」授業
- 4・5P 通所介護・訪問介護事業インタビュー他
- 6P 地域のお宝みつけた・法人会員様紹介
- 7P 福祉用具リサイクルサービス情報
- 8P 寄附・高齢者いきいきサロン紹介



2022年 新年の ご挨拶



新年あけましておめでとうございます。町民の皆様にはコロナ禍の中ではありますが希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は本会の諸活動につきまして、多大なるご支援とご理解を賜りまして心より感謝申し上げます。

さて、昨年はコロナ禍での開催に賛否両論ありました東京オリンピック・パラリンピックが無観客で開催されました。日本のアスリート達の素晴らしい活躍は日本中の皆さんにスポーツの素晴らしさと勇気と感動を与えてくれました。また、大谷翔平選手のメジャーリーグでの二刀流の大活躍に日本中が注目しました。今年も北京オリンピックが開催されますので、アスリート達の活躍を期待しています。

ところで、本会の基本理念は「みんなで支えあう島 ふれあいのまちづくり」を掲げ様々な活動を行っています。しかしながら、現在上島町が抱える課題は過疎・高齢化、少子化、地域間格差、組織等の後継者不足など山積しています。それに対処するためには島に住んでいる者が共に支えあい協力しながら居場所づくり活動などを通じて町民の皆様が安心して暮らせる地域、さらには活気のある地域づくりを進めることが大切です。

これからも本会は、民生児童委員や関係機関などと力を合わせ、地域共生社会の実現に向けて、コロナウイルス感染防止対策に配慮しながら役職員一同各種サービス業務に真摯に取り組んでまいりますので、町民の皆様のご支援、ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

今年が皆様にとりまして、平和で幸多き年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

上島町社会福祉協議会 会長 宮川 阪光





第8回 社会福祉大会開催

11月16日(火)せとうち交流館多目的ホールにて、第8回上島町社会福祉大会を開催しました。今回は規模を縮小し、長年地域福祉活動にご尽力頂いた方々の表彰を行いました。

社会福祉大会 被表彰者

【民生児童委員】

大峯 万喜子様 川野 麗子様 前田 典子様
松浦 米親様

【上島町身体障害者福祉協議会】

会長 村田 武義様

被表彰者の皆様おめでとうございます

共同募金運動を実施しました

赤い羽根
共同募金

10月1日より全国一斉に開始されました「赤い羽根共同募金運動」へご協力いただき、心より感謝いたします。この募金は愛媛県内および上島町内において、高齢者福祉等の活動に活用させていただきます。

令和3年度募金実績
(12月3日現在)

1,043,057円

歳末
たすけあい
街頭募金

12月に町内各所において実施した「歳末たすけあい街頭募金運動」へご協力いただき、ありがとうございました。寄せられた募金は、民生児童委員と協力して町内で暮らす85歳以上の独居高齢者の見守り活動に活用させていただきました。

令和3年度募金実績 114,809円



福祉体験学習【弓削小学校】



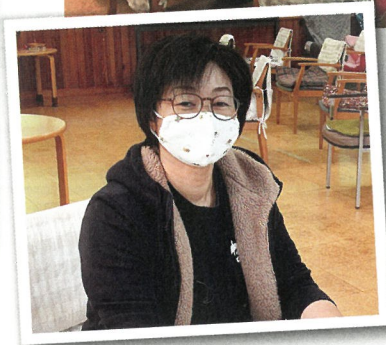
9月に弓削小学校6年生に向けて福祉体験学習を行いました。車椅子の操作や疑似体験を通じてお体に不自由を抱える方への理解を深める事ができました。

【弓削高等学校3年生】 「生活と福祉」授業

高浜荘訪問
2回目



今回の訪問では、生徒皆さんで企画したレクリエーションの披露後、利用者さんと張り絵をしました。前回の訪問に比べ緊張もほぐれ、皆さん和やかな様子でした。



弓削デイサービスセンター
管理者 河端 陽子

「地域の方々の活動の場や交流を絶やさないよう、弓削高等学校の事業所見学やインターンシップの受け入れ、ドライブなどを工夫しながら行っています。」

岩城デイサービスセンター
管理者 村上 舞

「手洗い、うがい、マスクは徹底していますが、感染予防対策の強化基準に準じて適宜対応しています。感染縮小期の今(11月時点)はフロア内で利用者さん同士の間隔が十分に開いている時は、マスク着用を柔軟に対応しています。」

特集 通所介護(デイサービス)
訪問介護(ホームヘルプ)

『コロナに負けるな』 事業所インタビュー

生名・弓削・岩城の通所、訪問介護サービス事業所でコロナ禍での工夫や取り組みなどについて聞いてみました。

通所介護(デイサービス)

「いつもどおり楽しんでもらう。
前も今も何も変わってないよ」



また来るね!



生名デイサービスセンター
管理者 看護師 村上 美代子

「利用者さんの小さな体調変化も見逃さず、医療と介護の架け橋を意識しながら、デイで過ごす時間を楽しんでいただけるよう日々努力しています。」

コロナ対策/ デイサービス でのひと工夫

「簡単な布マスクを職員で作成してストックして必要な利用者さんに配っています。」





「コロナ禍が長期化してきて、同行援助の時に感染予防に緩慢になってきている方もいて、お互い再度感染予防意識を高める事が大事だと思っています。」

「家に入られる事に不安感を持たれた方もいて、お家に入る時の消毒の徹底と窓の開放は必ず行っています。」

弓削・岩城・生名ヘルパー



「コロナだからって私たちが混乱するわけにはいかないのよ」訪問介護(ホームヘルプサービス)



常に正しい情報を持って、利用者さんにはいつもどおりの生活を送ってもらえるよう冷静な対応を心がけています。

主任 松本 真弓(弓削)

「コロナで年末年始やお盆などの長期休暇に帰島できない家族に代わり、ヘルパー派遣に伺った後、ご家族様から『ありがとう。助かりました』と言われた事は嬉しかったです。」



主任 濱田 加奈子(生名) 主任 林 みなえ(岩城)

Q. コロナ禍で大変だった事を教えてください。
A. 「私達ヘルパーが媒介者になってはいけないという意識を強く持って、手指消毒や部屋の換気を行うなど感染予防対策を徹底して訪問しています。」

Q. コロナ禍で逆に良かった事はありますか？
A. 「利用者さんの感染予防意識が高くなって風邪を引く方が少なくなった事は良かったと思います。」

島で暮らす「不安」を「安心」に変える せいねんこうけんせいど 成年後見制度について

現在、町の住民課、包括支援センター、介護保険事業所、社会福祉協議会等と一緒に体制づくりを行っています。今回は成年後見制度について少しお話ししたいと思います。



成年後見制度ってどんな制度？

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方々は、財産の管理や色々な法律行為を一人で行うことが難しい場合があります。また、自分に不利益な契約などを結ばされ、消費者被害にあう恐れもあります。

このような判断能力が不十分な方々を法的に保護し、支援するのが**成年後見制度**です。また、判断能力が十分なうちに、今後判断能力等が低下した時に備えて、あらかじめ後見人等を指名することもできます。



生活していく上での不安

- ・自分のお金の管理ができなくなった…
- ・悪徳商法等の詐欺被害にあっている…
- ・障がいがある子どもの将来が不安…



成年後見人等

介護サービスの契約や入院の手続き
金融機関での手続き
定期的な見守り

どこで相談できるの？ 社会福祉協議会や地域包括支援センターなどで相談できますので、お気軽にご相談ください。



生活支援コーディネーターの かみじま町 地域のお宝みつけた

地域での集いの場発見！（生名）



地域福祉係職員が生名での
集いの場取材してきました！



生名港が見渡せる巖島地域の公園で早朝から数人が集まりラジオ体操を一緒にされています。

もともと昔から仲良しであったメンバーの内の一人が声をかけたのがおよそ3年前。そこから真冬の暗い時期以外の朝6時半に集まり、ラジオ体操を行い、雑談した後は、各々生名大橋や巖島内をウォーキングしたり、畑に向かったりと各自のルーティンに戻るそうです。

「顔見て軽く話して息災なのを確認するだけよ。」と参加している方が言われた通り、お互いのペースを尊重しながら、朝の時間を有効的に活用している事が無理なく楽しく続けられる秘訣なのかな、と感じました。



参加されている方の健康づくり、見守り、つながりの維持など、たくさんの大切な意味を持つ活動ですが、「無理なく楽しく」が継続の秘訣ということで、ここに支え合い活動を続けていくためのヒントがあると感じます。

今回は、社協・地域福祉係の仲間を通じて新たなお宝を見つけることができました。住民の皆さんも地域のお宝と呼べる場所や活動についてたくさんご存じかと思います。お会いした時には、「自分たちはこんな活動をしているよ」、「あそこにみんなが集まってるから行ってみるといいよ」など、ぜひ教えてください！

生活支援コーディネーター 恵美 孝彦

令和3年度 法人会員様一覧

本会の地域福祉活動に賛同して頂いた法人会員様をご紹介します。
※紙面スペースの関係上、社協日より1.4.7月号に渡って掲載致します。



因の島ガス(株)

上島営業所 77-2176

船舶造修及び船体の一部製造

(株)今井製作所

本社工場 75-2345



愛媛銀行 弓削支店

77-2525(代)



IWAKITEC

イワキテック(株) 75-2121(代)



土木建設業
(有)小川工務店

77-3500(代)

IWAGI KISEN

岩城汽船(株) 75-2083



あったか〜い、心のおつきあい。
越智今治農業協同組合

弓削支店 77-3131

特定建設業
IWAKEN 岩城建設(株)

事務所 75-2216(代) 生コンプラント工場 75-2886



福祉用具

リサイクルサービス

下記の福祉用具6点は1月11日(火)までの申し込みは抽選。それ以降は先着順によりお譲り致します

登録番号359
ジュニアシート



登録番号360
チャイルドシート



登録番号361
ジュニアシート



登録番号364
車いす(車輪小・介助式)



登録番号365
浴槽台



登録番号366
ポータブルトイレ



幼児用歩行器



登録番号313



登録番号331

ベビーバス



登録番号319



登録番号343

こちらの福祉用具6点は先着順によりお譲り致します

ポータブルトイレ



登録番号346

ベビーシート



登録番号357

ご家庭に提供いただけるシャワーチェア、ポータブルトイレ、車いすなどがありましたら、お気軽にご連絡ください。

以下の福祉用具を受渡いたしました。
ご提供いただいた方に心より感謝申し上げます。

358. シルバーカー

※このサービスは上島町内に住んでいる方が利用できます。
※提供される福祉用具について破損・汚損等の激しいものは登録できません。(社協職員が確認)
※福祉用具を提供される方は「無償で提供できる方」に限ります。販売目的では利用できません。
※福祉用具の運搬・修繕等に係る費用は用具を譲り受けた方の負担となります。



ご希望の方は社会福祉協議会まで **76-2638**

Facebookでも掲載しています

かみじま町ちいき福祉係 **検索**

ご寄附ありがとうございます

次の方々にご寄附をいただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。
これらの善意は、各種社会福祉活動に役立たせていただきます。



生名地区

出口 一美 金一封 (故 出口 傳)

岩城地区

稲本 一 金一封 (故 稲本 邦子)

山本 敬 金一封 (故 山本千代子)

古本 眞澄 金一封 (故 古本 茂枝)



尾道地区労働者福祉協議会さまより
ご寄附 (金一封) をいただきました。

※氏名、金額は寄附者の意向により、このように掲載させていただいています。(敬称略、12月1日までの受付)



笑って・楽しく・健康に 高齢者いきいきサロン

【生名地区】

りふれっしゅ 第1月曜日
3分団集会所

ひまわり 第4月曜日
生名地域交流センター
(立石港2階)

【弓削地区】

すこやか 第3水曜日
弓削開発総合センター

しおさい 第4金曜日
せとうち交流館

あかり 第2・4火曜日
老人福祉センター

【岩城地区】

やすらぎ 第2木曜日
岩城開発総合センター

なでしこ 毎月21日
長江公民館

【魚島地区】

ひだまり
毎週火・木
魚島東集会所

※開催日は状況により変更となる場合があります。サロン開催の有無は社協までお問い合わせください。

みんなで支えあう島 ふれあいのまちづくり 社会福祉法人上島町社会福祉協議会



上島町生名デイサービスセンター
事務局 上島町社協居宅介護支援事業所
上島町社協訪問介護事業所
上島町社協生名通所介護事業所

〒794-2550 越智郡上島町生名2133番地3
TEL(0897)76-2638 FAX(0897)76-2040



上島町岩城高齢者生活福祉センター
上島町社協岩城通所介護事業所
〒794-2410
越智郡上島町岩城2239番地

TEL(0897)75-3177
FAX(0897)75-2965



上島町弓削高齢者生活福祉センター
上島町社協弓削通所介護事業所
〒794-2503
越智郡上島町弓削上弓削1907番地1

TEL(0897)77-2555
FAX(0897)77-2224